

## 討論会

田上至さん



## 都会と田舎で暮らす

二地域居住で地域おこし

わたしは生まれ育ったところある町にしたいと、現在の町をなんとかにぎわいの特に観光の分野で微力ながら

らもがんばらせていたたい。昔の人は苦しさの中、普段の活動の中で感したことを三つほど提案

させていただけたらと思

う。実はこの地域の世界遺産

を身生えさせるために、

あ」とかいような気持ち

まず、熊野古道を活用し

た地域おこしたが、世界遺

産に登録されている熊野古

道は、古くは熊野を指し

た道なのはご存じの通りだ

が、実は日本最古と言われ

ている観音信仰の西国三十

三カ所の巡礼所として一番

札の那智の青岸渡寺を自指

した道でもあった。その中

で、道の世界遺産として、

スペインのサンティアゴ・

デ・コンポステラ巡礼道に

続く世界で二番目の道の世

界遺産。道というのは歩く

からこそ道で、つながって

いるからこそ道で、マラソ

ンと同じで本当に苦しい道

子どもたちに体験させるこ

のりを歩き通したことによ

って、昔の人は苦しさの中

で励みを得ていたというと

ころ。あ」とかいような気持

ち

を

は峠の道だけなので、峠道

ばかりを訪れてくれている

のが現状だが、川も渡って

いた。古文を読むと橋でも

渡っていた。渡りをしてい

た所で、わたしどもも川の

船渡しをやっている。

一つ本当にほしいと思う

のは、今、古民家にある

「いろり」を利用させても

らっているが、こういうい

ろりの空間をわたしたちで

ほしいなど。いろりはキャ

ンプファイヤーと同じで、

火を囲んでいろんな花が咲

く。

そして、わたしたちがや

っているのは昔の不便さを

この地域は暖かく、自然

環境や海の幸にも恵まれ、

世界遺産の町でもある。特

その中には、この地域に

住みたいと言っている人も

現れている。わたしどもは

この地域、都会の人と地域

社会との懸け橋になれるよ

うな活動を順次、息長く展

開している。

二地域居住を進める団体

が、この地域にも組織され

たと聞いた。また手探りの

時だと思いが、高齢化の地

域なので、県としても人流

人口を増やすための二地域

居住の可能性を早急に探っ

ていただけたらと思う。自

分たちで種をまいて、育て

て、食べる感動。さらに、

この熊野古道を健康に歩く

という、まさにこの地域が

二地域居住の中心となり、

第二の故郷と言ってもらえ

るような、仕組みづくりを

考えていけたらと思ってい

る。